

2022(令和4)年度
北九州市立大学大学院

社会システム研究科
地域社会システム専攻
(博士後期課程)

学生募集要項

一般選抜(10月入学)

新型コロナウイルス感染症への対応に伴い、試験日程・実施方法等が変更となる可能性があります。変更する場合は、本学ホームページに掲載しますのでご確認ください。



公立大学法人
北九州市立大学

THE UNIVERSITY OF KITAKYUSHU

目 次

◎教育目的、アドミッション・ポリシー	1
◎実施日程	1
I 募集人員	1
II 出願資格	2
III 出願手続	2
IV 入学資格の事前認定について	4
V 選考方法	4
VI 選抜試験	4
VII 合格発表	5
VIII 入学手続	5
IX 入学金等納入金一覧	6
X 年間授業料	6
XI 入学後の履修について	6
XII 新型コロナウイルス感染症の対応について	7
2022 年度 地域社会システム専攻 担当教員一覧	8

この要項に関する問い合わせ先

北九州市立大学広報入試課入学試験係
北九州市小倉南区北方四丁目 2 番 1 号
TEL : 093-964-4022
FAX : 093-964-4020
Email : nyushi2@kitakyu-u.ac.jp

入学検定料の免除について

2022 年度入学試験において、令和 2 年 7 月豪雨で被災された志願者の入学検定料の免除を行います。入学検定料の免除を希望する場合は、出願手続の前に上記問い合わせ先に相談してください。詳細については、本学ホームページにてご確認ください。

ホームページアドレス <https://www.kitakyu-u.ac.jp/>

はじめに

20 世紀から 21 世紀へ、時代は大きく動いてきました。今は＜近代＞から＜脱近代＞へと移行する時代にあるといえます。ここでは地球化(グローバル化)と地域化(ローカリゼーション)が同時進行しています。北九州市立大学では、社会で活躍している人びとを中心に、博士課程での勉学の間を求める声の高まりに応じて、「北九州からアジアを見る、アジアから北九州を見る」研究の間として、後期 3 年のみの博士課程「社会システム研究科(地域社会システム専攻)」を、2002 年 4 月に開設、2005 年 3 月以来、計 113 名に博士(学術)の学位を授与しました。

本研究科は、地域社会システム専攻のみの 1 専攻制をとっていますが、「地域社会領域」、「思想文化領域」、「東アジア社会圏領域」の 3 つの領域をおき、さらに、2005 年度からは公益財団法人アジア成長研究所 (AGI) との連携大学院として英語による「国際開発政策コース」を設置しました。この新しいコースは、アジア地域の国際開発・地方行政の分野で研究並びに政策策定を担う高度な人材を養成することを目指しています。

本研究科は、社会人を中心とする多様な院生のニーズにあわせて弾力的な昼夜開講制、週末・休日開講などの科目編成をとり、徹底的な個別の論文指導を行うことによって「3 年の課程内で学位の取得できる」研究科であることを目指しています。また、優れた研究業績を持っている院生に対しては、最短 1 年で修了できる早期修了制度があり、すでにこの制度による学位授与が行われました。講義と演習は、キャンパスにおいて取得する必要がありますが、論文作成の段階では IT を利用した遠隔指導によって効率的に指導を受けることが可能です。

社会システム研究科において、博士の学位を取得したいとお考えの皆さまは、この募集要項をよくご覧になって、新しい可能性にチャレンジしてください。地方からの情報発信が今こそ求められています。

北九州市立大学大学院
社会システム研究科長
八百 啓介

個人情報の取扱いについて

本学が所有する個人情報は、関係法規に基づき慎重に取り扱い、以下の目的以外で利用すること、又は第三者に提供することはありません。

- 1 志願者の氏名、生年月日、連絡先などの個人情報は、入学者選抜、合格発表、入学手続、調査研究及びこれらに付随する業務の遂行に利用します。
- 2 合格者の個人情報は、入学手続者に対する入学前指導、入学後の教務関係、学生支援関係、授業料徴収関係などに関する業務のために利用します。

北九州市立大学大学院社会システム研究科地域社会システム専攻（博士後期課程）の
2022 年度入学生（10 月入学）の募集を次のとおり行います。

◎教育目的、アドミッション・ポリシー

		地域社会システム専攻
《教育目的》		地域研究・地域社会研究を通じて高度な研究能力と専門知識を身につけ、地域が抱える諸課題を分析し、具体的な解決策を提言できる能力を備えた高度専門職業人及び研究者の養成
《求める学生像》		○さらに高度な専門性を持つ研究者を目指す人 ○地域研究・地域政策研究のプロフェッショナルとなることを目指す公務員、公的及び民間研究機関等の職員、企業関係者、NGO・NPO職員等の社会人 ○より高度な専門知識の習得を目指す教員、マスコミや報道及び広告業など ジャーナリズム分野の関係者等の社会人 ○東アジア及びその周辺諸国の発展へ寄与することや、母国の大学・高校教員として活躍することを目指す留学生
《求める能力》	①知識・技能	○地域社会研究、思想文化研究、東アジア社会圏研究についての修士課程レベルの専門的知識・技能を有している。 ○日本語・英語に基づいたコミュニケーション能力、資料分析に必要な語学力・分析力などの技能を身につけている。
	②思考力・判断力・表現力等の能力	○地域社会、思想文化、東アジア社会圏の分野における様々な問題の本質を見抜く思考力・判断力を有している。 ○研究活動を通じて得られた成果を、論文・学会などで適切に発表する表現力を身につけている。
	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	○研究者としての自律的な主体性を持って自らの研究に取り組むことができる。 ○地域社会や学会の多様な人々と協働して問題の解決に取り組む素養を持っている。

◎実施日程

日 程	2022 年度 10 月入学
出願受付期間	2022 年 7 月 19 日(火)～7 月 26 日(火)必着
受験票発送日	2022 年 8 月 18 日(木)頃
試 験 日	2022 年 8 月 28 日(日)
合格発表日	2022 年 9 月 2 日(金)
入学手続期間	2022 年 9 月 5 日(月)～9 月 8 日(木)

新型コロナウイルス感染症への対応に伴い、試験日程・実施方法等が変更となる可能性があります。
変更する場合は、本学ホームページに掲載しますのでご確認ください。

I 募集人員

社会システム研究科 地域社会システム専攻（博士後期課程）： 若干名

Ⅱ 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者又は 2022 年 9 月 30 日までに該当見込みの者。

(国際開発政策コースを志願する者は、上記に加え、TOEFL iBT 80 点以上、TOEFL PBT 550 点以上のスコアを有する者。)

- 1 修士の学位又は専門職学位を有する者
- 2 外国において、日本の修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- 3 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- 4 文部科学大臣の指定した者(「大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。」)
- 5 本研究科において個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で 24 歳に達したものの。

※上記の 4～5 号により出願しようとする者は、「Ⅳ 入学資格の事前認定について」(3 ページ)を参照してください。

Ⅲ 出願手続

1 出願受付期間

一般選抜(10 月入学) 2022 年 7 月 19 日(火)～7 月 26 日(火) 必着

2 出願方法

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、原則、郵送での出願をお願いします。

(1) 郵送する場合

必ず速達・簡易書留で上記期間内に到着するよう郵送してください。封筒の表に「社会システム研究科博士後期課程(10 月入学)入学願書在中」と朱書で表記してください。

ただし、出願受付期間最終日の前日以前の発信局(日本国内)消印がある速達・簡易書留郵便に限り、出願受付期間後に到着した場合でも受理します。

(2) 窓口持参する場合

本学に直接持参する場合は、次のとおり広報入試課入学試験係窓口(北方キャンパス本館 1 階)にて受付を行います。上記受付期間内に出席してください。(土・日・祝日は除く)

受付時間 平日 9:00～16:00(12:15～13:15 を除く)

【出願書類提出先】 〒802-8577 北九州市小倉南区北方四丁目 2 番 1 号

北九州市立大学広報入試課入学試験係 (Tel 093-964-4022)

3 出願書類等

出願書類等	摘 要
入学願書	所定の様式に従って記入してください。 写真は縦 4 cm×横 3 cm の大きさで、上半身・脱帽・無背景・正面向きで、出願前 3 ヶ月以内に撮影したもの。(カラー、白黒を問わない) 裏面に氏名を記入して所定の欄にしっかり貼り付けてください。
受験票・宛名カード	所定の様式に従って記入してください。
受験票送付用封筒	定形封筒(長形 3 号 23.5cm×12cm)に宛先を記入し、84 円分の切手を貼ったものを提出してください。なお、入学書類を持参する場合も封筒は必要です。

修士課程（博士前期課程・専門職学位課程）修了（又は修了見込）証明書	出身大学院により厳封された証明書（原本）を提出してください。 （外国の大学院により授与された日本の修士の学位に相当する学位取得者を含む） なお、入学資格審査を申請し、認められた者は、提出不要。
修士課程（博士前期課程・専門職学位課程）成績証明書	
修士論文及び修士論文要旨	修士論文及び修士論文要旨をそれぞれ 3 部 提出してください。 なお、修士論文要旨は和文（4000 字程度）、英文（1600 語程度）のいずれかで作成してください。 <u>修士の学位を有する者（取得見込みを含む）で、提出すべき修士論文がない場合は、それに替わる修士課程における研究成果及びその要旨をそれぞれ 3 部提出してください。</u> また、修士の学位を有しない者については、入学資格審査に提出した業績と要約（4000 字程度）をもってこれに代えます。
研究計画書	所定の様式に従って記入してください。
入学検定料 （郵便為替）	郵便局で入学検定料 30,000 円分の郵便為替を購入し、 <u>受取人欄は記入せず</u> に同封してください。 進学者（注 1）は入学検定料不要です。
住民票(原本)	留学生のみ（日本国外からの出願のみパスポート(写)でも可）
日本語の能力を証明する書類	日本語能力試験の成績証明書又は日本語の修学歴について証明する書類を提出してください。（留学生のみ） ※本学大学院修士課程、博士前期課程又は専門職学位課程を修了する者（修了見込みの者）は、提出不要。 ※国際開発政策コース出願者は、提出不要。
TOEFL の成績通知書	TOEFL の成績通知書（写し）を提出してください。 （国際開発政策コース出願者のみ）

（注 1）2022 年 9 月に本学の大学院修士課程、博士前期課程又は専門職学位課程を修了する者で、引き続き本学の博士後期課程に進学を希望する者

※修了証明書等の氏名が、出願書類と異なっている場合は、戸籍抄（謄）本等を同封すること。

※上記証明書等が、日本語又は英語以外で記載されている場合は、日本語で翻訳したものを添付すること。

※「Ⅱ 出願資格の 4～5 号」により出願する場合は、入学資格の事前認定の結果通知書の写しを同封すること。

4 出願上の注意

- (1) 出願受付完了後は、いかなる理由があっても出願書類の変更は認めません。
- (2) 出願書類に不正の事実があった場合は、入学許可後であっても合格を取り消します。
- (3) 出願書類に不備がある場合には、受理しません。
- (4) 出願書類は、不備により出願が受理されなかった場合を除き、返却できません。
- (5) 出願受付完了後は、入学検定料の返還には応じられません。（入学検定料免除の対象として所定の手続を行った場合を除く。）
- (6) 出願資格要件を満たす見込みで受験し合格した者が、2022 年 9 月 30 日までに所定の要件を満たすことができなかった場合は、入学許可を取り消します。
- (7) 出願後に住所変更を行った場合は、必ず広報入試課入学試験係（093-964-4022）へ連絡してください。
- (8) 日本国外から出願する場合は、事前に下記連絡先まで連絡してください。

連絡先：北九州市立大学広報入試課入学試験係 E-mail nyushi2@kitakyu-u.ac.jp

Ⅳ 入学資格の事前認定について

- 1 「Ⅱ 出願資格の4～5号」により出願しようとする者は、次の出願書類を添えて、以下の期間に出願書類提出先（北九州市立大学広報入試課入学試験係）に事前に申請を行ってください。

ア 入学願書

イ 最終学歴の卒業証明書及び成績証明書（要厳封）

ウ 著書、論文、講演、学術報告、研究報告、その他研究に関連する職務上の実績等、修士論文に準ずる研究業績の目録

エ 上記ウの目録にあるもののうち主な業績（3点以内）

オ 上記ウのうち最重要なものあるいは博士後期課程での研究に関連するものの要約（4000字程度）（ウ、エ及びオはそれぞれ3部ずつ提出）

【提出期間】

一般選抜（10月入学） 2022年6月27日（月）～6月30日（月） 必着

- 2 入学資格の認定結果については、出願受付開始までに本人に郵便で通知します。本研究科において、入学資格があると認定された場合には、出願受付期間内に残りの出願書類等（入学検定料を含む）を提出してください。

Ⅴ 選考方法

- 1 選考は修士論文又はそれに準ずる研究業績の書面審査及び口述試験によって行います。
- 2 口述試験において、必要に応じて外国語の能力を問うことがあります。
- 3 修士の学位を有しない者の選考は、著書、論文、講演、学術報告、研究報告、その他研究に関連する職務上の実績等、修士論文に準ずる研究業績の書面審査及び口述試験によって行います。
- 4 留学生の選考は、修士論文又はそれに準ずる研究業績の書面審査及び口述試験によって行います。なお、日本語能力について判断するための試験として、日本語能力試験の成績を参考とします。（国際開発政策コース出願者は除く。）

Ⅵ 選抜試験

- 1 試験日

一般選抜（10月入学） 2022年8月28日（日）

- 2 集合時間

試験日、集合時間は、受験票に記載してお知らせします。

- 3 試験会場

(1) 試験会場 北九州市立大学北方キャンパス本館 北九州市小倉南区北方四丁目2番1号
(本要項最終頁案内図参照)

(2) 主要交通機関 北九州モノレール利用
JR小倉駅(乗り換え)⇒モノレール「小倉」駅乗車⇒(乗車時間約10分)⇒モノレール「競馬場前(北九州市立大学前)」駅下車⇒(徒歩約3分)⇒北九州市立大学北方キャンパス
※車での来場は固くお断りします。

- 4 口述試験

博士後期課程を履修するに足る専門的知識を有しているかを修士論文又はそれに相当する研究業績及び研究計画書を中心に試問を行います。

5 受験上の注意

- (1) 受験当日は、必ず受験票を持参してください。受験票が試験日の前々日までに未着の場合は、広報入試課入学試験係（096-964-4022）にご連絡ください。
- (2) 口述試験の遅刻は認めません。
- (3) 定期に運行している公共交通機関の大幅な遅れにより試験開始時刻に遅刻した場合には、所定の試験時間を確保して試験を行います。その際、当該公共交通機関を利用したことの証明のため、乗車時刻、到着時刻等をあらかじめメモし申告してください。（自家用車の利用による遅延は、この対象となりません。）

Ⅶ 合格発表

1 合格発表日時

一般選抜（10月入学） 2022年9月2日（金）午前10時頃

2 合格発表方法

- (1) ホームページ 合格発表日の午前10時頃、本学ホームページに合格者受験番号を掲載します。
北九州市立大学ホームページ (<https://www.kitakyu-u.ac.jp/>)
- (2) 合格通知 合格者には、発表日当日に合格通知書を簡易書留で発送します。未着の場合、郵便局の不在票を確認してください。

※ 合否に関することや、受験番号の問い合わせには一切応じません。

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学内掲示は行いません。

Ⅷ 入学手続

1 入学手続期間

一般選抜（10月入学） 2022年9月5日（月）から9月8日（木）まで

- 2 入学手続に関する詳細については、「合格通知書」送付の際にお知らせする予定です。
- 3 **入学手続には、受験票が必要です。大切に保管しておいてください。**
- 4 入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退として取り扱います。**理由のいかんを問わず、入学手続期間の延長は行いません。**
- 5 期間内に入学金の納入、必要書類の提出を完了した者に入学を許可します。
- 6 一旦納入した入学金は、いかなる理由があっても返還しません。

IX 入学金等納入金一覧

※現行の金額です。変更となる場合があります。

入学金	北九州市内居住者		282,000円
	北九州市外居住者		423,000円
	進学者		不 要
保険料	学生教育研究災害傷害保険（学研災）		2,600円
	学研災付帯賠償責任保険（学研賠）		1,020円
諸会費	後援会費	会費	30,000円
			(注) 25,000円
	同窓会費	入会金	30,000円
		会費	20,000円

備考1 北九州市内居住者とは、入学する本人又はその配偶者若しくは2親等内の親族が、入学の前年度において北九州市の市民税納税義務者（又は市民税非課税者）であり、かつ入学金納入のときまで引き続き北九州市内に住所を有する者をいい、それを証明する書類（市民税納税証明書、納税義務者の住民票、入学者と納税義務者の続柄のわかる書類など）が必要となります。なお「入学の前年度において北九州市の市民税納税義務者（又は市民税非課税者）」であるためには、2021年1月1日現在北九州市に在住していることが必要です。

2 進学者とは、2022年9月に本学の大学院修士課程、博士前期課程又は専門職学位課程を修了する者で、引き続き本学の博士後期課程に進学する者です。

3 保険料及び諸会費の金額はいずれも一括納入額です。保険料は3ヵ年分、後援会費は在籍期間中における会費、同窓会費は終身会費です。（本学卒業生で既に同窓会費を納めている方は不要です。）諸会費については、入学の必須条件ではありません。

4 修士課程、博士前期課程又は専門職学位課程の在学時に後援会員であった方で、引き続き博士後期課程に進学される方は（注）の金額です。

5 本学では、学生の教育研究活動中の事故によるケガ等に備えて、全学生に「学生教育研究災害傷害保険」及び「学研災付帯賠償責任保険」に加入をしていただき、万が一の場合、学生の負担軽減を図ることとしています。

※【参考】学研災付帯賠償責任保険（学研賠）：正課（特に、実験・実習等）、学校行事、課外活動及びその往復中の賠償責任事故を対象。

X 年間授業料

※現行の金額・納入方法です。入学時に変更となる場合があります。

年間授業料	納入回数		納入方法
	（第1期）	（第2期）	
535,800円	267,900円	267,900円	口座振替による年間2期の分割納入です。 入学手続き時に口座振替依頼書を提出していただきます。

※在学中に授業料の改定及び納入方法等の改定が行われた場合、改定時から適用されることとなります。

XI 入学後の履修について

本学では、教育方法の一つとして、ITを利用した遠隔指導を取り入れておりますが、遠隔指導のみでは、単位修得・修了はできません。ご注意ください。

XII 新型コロナウイルス感染症の対応について

1 試験前

試験前は、不要不急の外出は避け、必要な外出の場合はマスクの着用、手洗い、手指の消毒等、体調管理と感染予防に努めてください。発熱・咳・咽頭痛・強いだるさ・息苦しさ等の症状がある場合は、必ず医療機関で受診し、適切な治療を受けてください。

2 試験当日

(1) マスクの着用

試験当日は、必ず正しいマスクの着用（鼻と口の両方を確実に覆うこと。フェイスシールドやマウスシールドのみは不可）をお願いします。なお、試験時間中の本人確認の際、一時的にマスクを外していただく場合があります。

※不織布マスクの着用にご協力ください。

(2) 手洗い・手指の消毒

試験会場では、必ず手洗い・手指の消毒にご協力ください。

(3) 試験会場の換気

試験当日は、試験室、面接室、面接控室等を換気するため、適宜、扉や窓を開放しますので、体温調整のしやすい服装等の準備をお願いします。

(4) ソーシャルディスタンスの確保

試験会場では、ソーシャルディスタンス(人と人の距離をできるだけ 2m、最低 1m)の確保にご協力ください。また、不要な私語をしないようお願いします。

(5) 検温の実施

試験会場入場の際、検温にご協力ください。その際、密集にならないよう整列してください。

(6) 飲食について

飲食は、受験番号の貼ってある自分の座席のみ可です。ごみ等は、必ず持って帰ってください。(試験会場のごみ箱に捨てないでください)。

(7) 付添者について

受験生の付添者は、受験上の配慮者を除き、感染症拡大防止のため、大学構内への来場をご遠慮していただきますようお願いいたします。

3 体調不良の方について

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、以下のいずれかに該当する方は、受験はできません。

- (1) 新型コロナウイルス感染症等に罹患し、試験当日までに治癒していない方。
- (2) 保健所等から「濃厚接触者」に該当するとされ、試験当日まで待機期間中の方。
- (3) 試験当日に、37.5℃以上の発熱、強いだるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）の症状がある方。
- (4) 試験当日に、風邪の症状（せき、鼻水、喉の痛み、頭痛、筋肉痛等）や嗅覚・味覚障害等がある方。

これらに該当する受験生に対する救済措置として、「追試験」を実施する場合があります。該当する方は、必ず試験当日の集合時間までに下記の連絡先までご連絡ください。

[連絡先]	北九州市立大学広報入試課入学試験係	T E L 093-964-4022
	(ホームページアドレス	https://www.kitakyu-u.ac.jp/)

2022 年度 地域社会システム専攻 担当教員一覧

◆ 地域社会領域

研究指導教員名	専門分野・研究テーマ
稲月 正	東アジア都市における民族関係、ホームレス支援、社会移動
牛房 義明	環境・エネルギー経済学、行動経済学、応用計量経済学、機械学習、再生可能エネルギー、グリーンイノベーションの経済分析
王 効平	国際経営学、アジア型経営、比較経営学
奥山 恭英	地域科学、自然災害の経済的影響評価、都市地域計画学
楠 凡之	「特別なニーズ」を持つ子ども・青年・成人に対する理解と支援
田島 司	社会心理学、自己と集団、社会の関係
深谷 裕	非行と犯罪に対する心理、社会的アプローチ
松田 憲	広告効果や消費者意思決定等について、認知心理学・行動経済学的見地から研究
吉村 英俊	地域産業政策、イノベーションの視点から見た地方工業都市の変容のあり方、イノベーションを担う人材の幸福度、ベンチャー企業の創出・育成、ベトナムの職業教育と裾野産業

また、同領域において以下に掲載する教員の授業を受講することができます。

担当教員名	授業科目名
小賀 久	福祉社会研究
坂本 毅啓	社会福祉政策研究
松本 亨	都市環境政策研究
林田 実	統計学研究

※ 上記教員が 2022 年度に担当している科目のシラバスは、本学シラバスシステムから Web 上で確認することができます。

<https://gak-rsweb.kitakyu-u.ac.jp/SyllabusAppWeb2/sof/sof102/>

(注) 研究指導教員については海外研修等で不在の場合があるため、必ず出願前に確認をしてください。

◆ 思想文化領域

研究指導教員名	専門分野・研究テーマ
Jenifer Larson-Hall	第二言語習得研究
Rodger S. Williamson	日米比較文化、小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）
漆原 朗子	言語学（生成文法理論による日・朝・英語比較）
木原 謙一	イギリス・アイルランド文学、比較文学
胡 玉華	中国語教育研究
竹川 大介	人類学、アジア太平洋地域の海洋民の生業・資源利用に関する生態人類学的研究
平野 圭子	社会言語学（ことばのバリエーションと変化）
堀地 明	16～20 世紀前半中国における社会・経済・政治・外交の研究
前田 譲治	現代アメリカ文学・文化
真鍋 昌賢	口承文芸研究、近現代芸能史、大衆文化論

また、同領域において以下に掲載する教員の授業を受講することができます。

担当教員名	授業科目名
鄧 紅	中国哲学思想研究

※ 上記教員が 2022 年度に担当している科目のシラバスは、本学シラバスシステムから Web 上で確認することができます。

<https://gak-rsweb.kitakyu-u.ac.jp/SyllabusAppWeb2/sof/sof102/>

(注) 研究指導教員については海外研修等で不在の場合があるため、必ず出願前に確認をしてください。

◆ 東アジア社会圏領域

研究指導教員名	専門分野・研究テーマ
大平 剛	国際協力論、ODA 政策論、国際開発援助レジーム研究
下野 寿子	現代中国政治、改革開放、中台関係
中野 博文	アメリカ政治、アメリカ政治史
久木 尚志	階級・エスニシティの観点からのイギリス研究

また、同領域において以下に掲載する教員の授業を受講することができます。

担当教員名	授業科目名
伊野 憲治	東南アジア歴史文化研究

◆ 国際開発政策コース(AGI 連携大学院) (*は特任教員)

研究指導教員名	専門分野・研究テーマ
坂本 博 *	Regional Disparity in Asian Countries, Development of Economic Model
戴 二彪 *	Urban and Regional Economics, Economic Development in China, International Labor Migration, Japan-China Economic Relation

また、同コースにおいて以下に掲載する教員の授業を受講することができます。(*は特任教員)

担当教員名	授業科目名
岸本 千佳司 *	The Industrial Development of Taiwan
田村 一軌 *	Urban Analysis

※ 上記教員が 2022 年度に担当している科目のシラバスは、本学シラバスシステムから Web 上で確認することができます。

<https://gak-rsweb.kitakyu-u.ac.jp/SyllabusAppWeb2/sof/sof102/>

(注) 研究指導教員については海外研修等で不在の場合があるため、必ず出願前に確認をしてください。

2022 年度北九州市立大学大学院

社会システム研究科地域社会システム専攻(博士後期課程) 入学願書 10 月入学

フリガナ		性別	受験番号 (記入不可)
氏 名		男・女	※
氏名のアルファベット (大文字) 表記		写真添付欄 ・縦 4 cm×横 3 cm ・上半身、脱 帽、無背景、正面向き ・出願前 3 ヶ月以内に撮影したもの ・写真の裏に氏名を記入し、全面のりづけ	
生年月日 (西暦)	国・地域 (留学生のみ)		
年 月 日			
年齢 (2022 年 10 月 1 日時点) 歳			
現住所(合格通知等連絡先)			
郵便番号 ー			
住所			
電話番号 () ー			
携帯電話 () ー			
E-mail			
緊急連絡先 (本人以外) ※日本国内居住者に限る		【最終学歴】	
郵便番号 ー		大学院 ー	
住所		研究科 ー	
氏名		専攻 ー	
電話番号 () ー		修了年月 年 月	
携帯電話 () ー		修士の学位の有無 あり・なし	
希望する研究領域 (注 1)		希望する研究指導教員名 (注 1)	
社会システム研究科での研究テーマ (注 1)			
履歴書			
年月～年月	経歴等 (大学以降の経歴・業績について記入のこと)		
以下は進学者 (注 2) のみが記入してください。			
学籍番号	指導教員名	修士論文研究領域・題目	
※ 希望する研究指導教員に出願前に連絡を取ることを。 連絡済の場合は右の口欄にレを記入してください。 チェック欄口			

※ 受験番号の欄は記入しないこと。

(注 1) 研究領域、研究指導教員名は 8～10 ページに記載の担当教員一覧から選んで記入してください。

(注 2) 2022 年 9 月に本学の大学院修士課程、博士前期課程又は専門職学位課程を修了する者で、引き続き本学の博士後期課程に進学する者

**2022 年度北九州市立大学大学院
社会システム研究科地域社会システム専攻（博士後期課程）**

一般選抜（10 月入学）

入学試験受験票

受験番号	※記入不可
氏 名	
試験日時 集合時間 試 験 場	2022 年 8 月 28 日（日） _____ 時 _____ 分 集合 北九州市立大学北方キャンパス本館

※ 氏名のみを記入し、その他の欄には記入しないでください。

※ この受験票は入学手続に必要ですので、試験終了後も大切に保管しておいてください。

※ 公共交通機関の遅延を除き、遅刻は認めません。

※ （緊急連絡先） 北九州市立大学広報入試課入学試験係 093-964-4022

※ 出願後に住所の変更を行った場合は、必ず入学試験係へ連絡してください。

検定料
受領印

宛名カード

〒 _____ 住所 _____ _____ 氏名 _____ 様
受験番号* _____ ※記入不可

宛名カード

〒 _____ 住所 _____ _____ 氏名 _____ 様
受験番号* _____ ※記入不可

宛名カードは、合格通知書等を送付する際に使用します。

宛名は、志願者本人に限ります。住所は、通知書を確実に受け取れる住所（団地・アパート名・号室等まで）を記入してください。

なお、宛名カードは 2 枚とも同じ住所を記入してください。

受 験 番 号	※記入不可
---------	-------

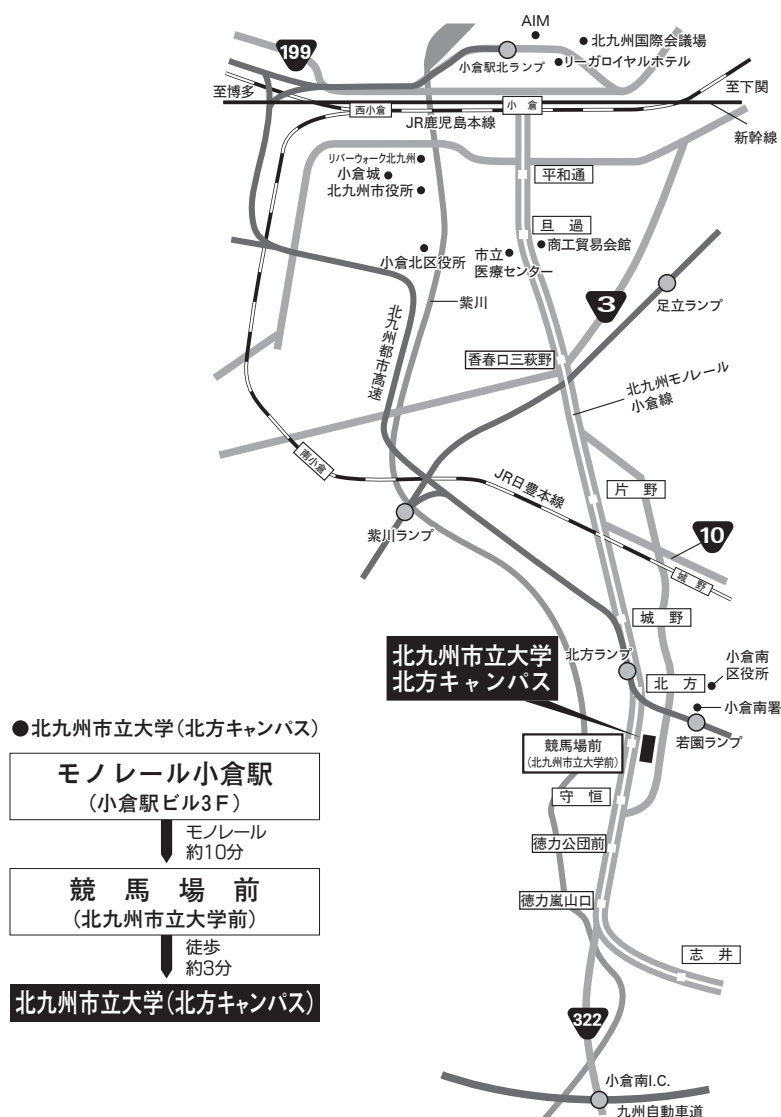
**2022 年度北九州市立大学大学院
社会システム研究科地域社会システム専攻(博士後期課程)10月入学
研究計画書**

フリガナ 氏 名	希望する研究領域	希望する研究指導教員名

1 社会システム研究科の志望動機を記入してください。

2 社会システム研究科での研究計画について記入してください。

試験会場



お問い合わせ先

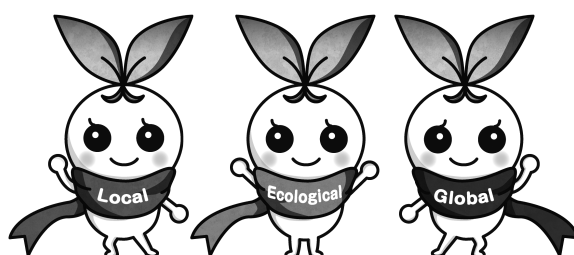
北九州市立大学広報入試課入学試験係

〒802-8577 北九州市小倉南区北方四丁目2番1号

TEL: 093-964-4022

E-mail: nyushi2@kitakyu-u.ac.jp

https://www.kitakyu-u.ac.jp/



北九州市立大学 公式マスコットキャラクター

きたぎゅっち